

令和7年度第3回山元町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和7年6月25日(水) 午後3時00分

2 招集場所 山元町役場 第2会議室

3 出席委員 教育長 菊池卓郎

委員 大内悦夫 委員 菅野正彦

委員 横山真理子 委員 門間浩泰

4 説明のため出席したもの

教育総務課長 伊藤和重 生涯学習課長 伊藤孝浩

中央公民館長 今野純子

5 本委員会の書記

教育総務課総務班 班長 泉田智久

6 開 会 午後3時00分

教 育 長 令和7年度第3回山元町教育委員会定例会を開会する。

.....

日程第 1 前回の会議録の承認

日程第 2 会議録署名委員の指名

日程第 3 教育長の報告

教育総務課長・生涯学習課長・中央公民館長

日程第 4 報告第16号 山元町いじめ問題対策連絡協議会委嘱及び任命について

日程第 5 報告第17号 山元町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する規則第4条第1項の規定に基づく告示を廃止する告示について

日程第 6 報告第18号 令和7年度第1回山元町社会教育委員の会議について

日程第 7 報告第19号 第7回山元町学校部活動地域移行検討協議会について

て

日程第 8 報告第 20 号 令和 7 年第 2 回山元町議会定例会について

日程第 9 議案第 4 号 職員の分限懲戒処分等に関し議決をもとめることに
ついて

日程第 10 議案第 5 号 山元町立小中学校徴収金事務取扱規程の制定につい
て

日程第 11 その他 その他

.....
教 育 長 日程第 1 前回の教育委員会定例会会議録の承認をお願いします。

門間委員 前回開催の令和 7 年度第 2 回定例会について、定例会前に内容を確認し、間違いなく記録されていることを認め署名したことを報告します。

.....
教 育 長 日程第 2 会議録署名委員の指名を行います。
今回の会議録署名委員は、横山委員と大内委員をお願いします。

.....
教 育 長 日程第 3 教育長の報告です。
配布しました資料をご覧ください。3 つあります。1 つ目は前回の教育長報告でも出たのですが、東北の町村の教育長連絡協議会が秋田県大潟村で 5 月 20 日、21 日とありました。その時に 3 つ事例発表ありましたが。その中で、福島県桑折町から事例発表がありまして、後ろに資料を付けてありますので、後でご覧いただきたいと思います。これはと思った点だけを書き出しました。学力向上を目指してということでの発表でした。東北大学の教授の科学を学校教育に取り入れて取り組んでいるということでした。人口 1 万人余り、教育費は町の大体 20 % だという話しです。幼稚園が 1 つ、小学校 4 つ、中学校が 1 つと、小中の人数を見ると、山元町に近いかなという感じがします。こういう中で、学力向上の施策として、読み書き、計算の前に 100 マス計算等を取り入れた、読み書き計算の集中反復というのをやっている。週 3 日以上、朝の 15 分を使って、暗唱と 100 マス計算と漢字の読み書きを集中して連続してやるという取り組みをしているということでした。この集中反復をするということが、そんなに難しくない取り組みをさせているので、やり終わった後、自分はやったな、できるなという、いわゆる自己肯定感を生み出すことにつながっている。それが直接ということではないにしても、不登校対応にも繋がっているというふうに考えているというこ

とでした。あと脳科学研究に基づく生活習慣改善、スクリーンタイム、これはスマホ、ゲーム等です。それを使う時間は1時間以内というふうに奨励しております。睡眠時間が大事だということを啓発している。この辺りは本町での取組指導と重なるところがあるところですが、考え方として、なるほどと思ったのは教員の資質能力です。人事によって人が変わりますが、それで影響されないような学力を身につけさせるということを考えていると、その取り組みが、今申し上げたような、読み書き、計算、読書であるとか、生活習慣の指導啓発。それによって、学力を保障していきたいということです。あまり遠くないところなので、できれば直接行って、お話を伺うということも検討してみたいと思っていますところ。

2番目、県の方の企画で県内の教育長が集まり、県の教育長と意見交換をするということが、5月26日にありました。昨年度から意見交換会が始まっています。今年度は学級づくりということを提案にして、石巻と栗原の取り組みが紹介されました。特に栗原市の教育委員会の方で、複数の教員で子供を見る体制の構築ということで、取り組んでいます。栗原は重大事態がありました。いじめの重大事態があつて、やはり小学校であっても、教員が複数で子供を見るような体勢を作るということが大事だという考え方もあつてのことだということです。具体的には、チーム担任制ということで、小学校ですと1年間その先生が見ていくわけですけども、その担任の先生は一応いるにしても一人じゃなく、交代とかローテーションとか、あるいは教科によって、先生が変わるということで、複数で見る体制ができるというもの。これは教員に余裕があるときにチーム体制というのをやれるものかなと思ってが、学年1クラスであっても、チーム担任体制の形が取れるという、事例の報告がありました。これもあの非常に興味深いなと思います。

昨今、若い先生が教育現場にいわゆる新規採用で入ることが多いのですが、担任をさせた時にしっかり担任できそうか、あるいはちょっと厳しいかというのは非常に差が大きいです。今の時代、ある程度こういうことが必要ではないかとも感じています。今後に向けてこういう取り組みを考えていったいいのではないかと考えているところ。

3番目ですが、5月下旬に能登半島へ視察に行ってきました。目的は2つありまして、1つは石川県穴水町が能登半島地震に係る山元町が支援している自治体で、去年今年と山元町から職員を派遣していること、また、穴水町のふるさと納税の代理受領を山元町がやっているということから、昨年6月からのふるさと納税額を、目録の形でお届けしたものです。その際、被災状況を色々聞いてきたところ。なお、穴水町と山元町は今後災害協定を締結する方向で検討しているということです。

それから石川県珠洲市に行ってきました。珠洲市の宝立小中学校へ行ってきました。山元町の子供達が集めた義援金を送った経緯と、宝立小中学校は義務教育学校であることから、向こうでの義務教育学校としての取り組みも聞きたいということで、併せて視察してきました。珠洲市では、最初に教育委員会の教育長と面談をして、全体的な被災状況をお聞きしたのですが、主要道路が被災をして、未だに道路工事が終わっていない。あるいは修復はしたが、どうしても能登半島の先に行けば行くほど、未だ道路状況が酷いとのことでした。更に、去年は豪雨があって、地震後の被害をさらに拡大したところがあるということです。珠洲市は、人口規模が非常に小さいところでもあり、被災後、転出した方も少なくないので、市としては人口が1万人を割っている可能性があるとのこと。珠洲市には全部で11の学校があります。内訳は小学校が7つ、中学校が2つ、義務教育学校が2つです。人数ですが、ホームページで確認しました。中学校は、2つあるうちの1つ、在校生徒が10人。もう1つの学校は102人。それから義務教育学校の宝立小中学校というところと大谷小中学校があります。宝立小中学校は直接訪問しましたが、現在の児童生徒数の合計36人、もう一つの大谷小中学校は生徒が4人しかいないという状況です。特に大谷小中学校の方は新入生がゼロというような状況だそうです。全部で学校11あるのですが、学校状況としては、避難所になっただけでなく、校庭に仮設住宅があって、それがまだ移転できない。土地はあるが、仮設住宅を作る業者が中々入ってこられないということで、未だに、各学校、通常の前のような、教育活動がしっかりできているわけではない。

あと、色々お聞きしたことをここに記載したので、ご覧いただければと思います。

その他ですが、全国の町村教育長の研究大会が5月半ばにありました。今年は、参加できなかったのですが、後日、参加した宮城県内の教育長から、事例発表の中で、北海道の中標津町の教育長が、小規模並び義務教育学校、ある程度の規模なら小中一貫校が良いというような内容の発言を事例発表の中でされていたことを聞きました。参加した教育長から、発表時の資料のコピーを頂きました。中身としては、中標津町には小中一貫校が2つと義務教育学校が1つあります。それぞれ、小中一貫の学校に関しては、908名の学校と626名の学校、義務教育学校は102名ということで、実際に小中一貫校と義務教育学校を町で設置している中で、実際にやってみて小規模であれば義務教育学校がいいだろう、大規模なら小中一貫校がいいだろうという発表だったようです。これについても、個別に連絡を取って、直接、義務教育学校と小中一貫校の違いのようなものを聞ければと思っています。

次の報告、事故報告になります。今回は、児童生徒の事故ということで3件ありました。

(詳細について、資料により説明)

教 育 長 それでは、次に教育総務課長に報告させます。

教育総務課長 はい。教育委員会の行事として、主な行事を報告します。

6月	2日(月)	臨時校長会(再編小学校関係)	役場
6月	3日(火)	指導主事訪問	山小
	6日(金)	令和7年第2回議会定例会	役場
	～13日(金)		
	12日(木)	第3回再編小学校設置等庁内委員会	役場
	16日(月)	日米教員交流「ハワイ大学交流会」	坂小
	17日(火)	仙台教育事務所所長訪問	各小中学校
		第1回防災担当者会議	役場
	18日(水)	第4回町小中学校町会	山一小
		社会を明るくする運動推進会議	ひだまり
	19日(木)	亘理・山元地区特別支援教育連絡会	役場
	23日(月)	教科用図書閲覧	総合教育センター
		学校視察(関上小学校)	名取市
	24日(火)	みのりプロジェクト推進会議	役場
		民生委員と教育関係者意見交換会	ひだまり
	25日(水)	第4回教育委員会定例会	役場
		山元町授業研究会	山二小
	26日(木)	管内教育委員会協議会総会・研修会	大和町
	27日(金)	仙台南地区租税教育協議会総会	岩沼市
	29日(日)	山元町スポーツ少年団入団式	町民体育館
	30日(月)	学警連総会	亘理町
7月	1日(火)	社会を明るくする運動街頭広報活動	山下駅
		第3回町小中学校教頭会	山二小
	2日(水)	教育委員学校訪問	山二小・坂小
		教育委員会臨時会	役場
	3日(木)	仙台管内教育長会議	仙台合庁
	4日(金)	第2回仙台地区教科用図書採択協議会	富谷市

7 日 (月)	指導主事訪問	坂元小
9 日 (水)	二市二町教育長会議 山元町特別支援連携協議会	岩沼市 中公
12 日 (土)	深山山麓少年の森リニューアルオープン式典	少年の森
24 日 (木)	第4回教育委員会定例会	役場
25 日 (金)	石川県穴水町災害協定締結式 郡学校運営研修会	役場 亘理町
30 日 (水)	防災キャンプ開校式	ひだまり

以上が教育委員会としての主な行事となります。

次に教育総務課の主な行事について報告します。

6 月	3 日 (火)	指導主事訪問	山小
	6 日 (金)	令和7年第2回議会定例会	役場
	～13 日 (金)		
	11 日 (水)	指導主事訪問	山二小
	12 日 (木)	第3回再編小学校設置等庁内委員会	役場
	13 日 (金)	特別支援学級交流会	体育文化センター
	16 日 (月)	日米教員交流「ハワイ大学交流会」	坂小
	17 日 (火)	仙台教育事務所所長訪問 第1回防災担当者会議	各小中学校 役場
	18 日 (水)	第4回山元町小中学校長会 社会をあかるくする運動推進会議 教務主任会議	山一小 ひだまり 山元中
	19 日 (木)	亘理・山元地区特別支援教育連絡会	役場
	23 日 (月)	教科用図書閲覧 学校視察（閑上小中学校）	総合教育センター 名取市
	24 日 (火)	民生委員と教育関係者意見交換会 みのりプロジェクト推進会議	ひだまり 役場
	25 日 (水)	第4回教育委員会定例会 山元町授業研究会	役場 山二小
	27 日 (金)	仙台南地区租税教育協議会総会	岩沼市
7 月	1 日 (火)	第3回町小中学校教頭会	山二小
	2 日 (水)	教育委員学校訪問 教育委員会臨時会	山二小・坂小 役場
	3 日 (木)	巡回相談	ふじ幼稚園
	4 日 (金)	山元町授業研修会	山元中
	7 日 (月)	指導主事訪問	坂元小

9日（水）	山元町特別支援連携協議会	中公
10日（木）	巡回相談	やまもと幼稚園
12日（土）	深山山麓少年の森リニューアルオープン式典	少年の森
17日（木）	産建教育常任委員会	役場
23日（水）	決算審査	役場
24日（木）	第4回教育委員会定例会	役場
28日（月）	巡回相談	つばめの杜保育所

いじめ不登校の報告になります。令和7年度の5月分になります。不登校の状況でございますけれども、不登校数ですが合計で7人ということで、山二小が1人、山元中が6人ということになります。令和7年度の部分、白抜きになっているところに、緑の部分が入ってきた方について新規ということになります。その他理由欠席者数欠席数が累計で3人です。別室登校が15人になります。いじめ認知件数の累計3件です。いじめを受けた実人数は3人となります。いじめの前年度の継続指導は3人ということになります。前年度の解消率は25%ということになります。暴力行為の状況でございますが、生徒間暴力加害児童生徒数（実人数）ということで、4月からの累計は1人ということになります。いじめには該当しない金銭トラブルが1件ございました。家出・無断外泊が1件。

続きまして、ケアハウスの状況でございます。5月の月別になります。支援児童生徒数が9人、不登校数が2人となります。新規支援児童生徒数（実数）が2人、保護者支援総数が24件、開所日数が20日でございます。来所児童生徒数が6人、不登校数が1人、継続等児童数が4人となります。新規支援児童生徒数（実数）が2人ということになります。心のサポートが52回、学びのサポートが42回、自立サポートが52回、保護者への支援が20回ということです。学校支援の方でございます。支援児童生徒数が3人、不登校数が1人、継続等児童生徒数が3人ということになります。学校訪問回数は33回、心のサポートが7回、学びのサポートが1回、自立サポートが5回ということになります。保護者への支援が4回ということになります。

（詳細について、資料により説明）

教 育 長 質疑等あれば、伺います。

（「無し」の声有り）

教 育 長 次に、生涯学習課長に報告させます。

生涯学習課長 はい。それでは、生涯学習課の主な行事を報告します。

6月 2日 (月)	みやまっこクラブ	山一小
	スポーツテスト補助ボランティア(～3日)	山二小
3日 (火)	消防訓練	ひだまりホール
4日 (水)	家庭教育・幼児学級	坂小
	仙台管内社会教育委員連絡協議会総会	塩釜市民交流センター
	並びに社会教育・社会体育課長合同研修会	
	スポーツテスト補助ボランティア	山小
5日 (木)	県文化財担当者会議	オンライン
6日 (金)	家庭教育・幼児学級	山二小
	子育てサポーター養成講座	仙台合庁
	県社会教育委員連絡協議会理事会・研修会	ひだまりホール
7日 (土)	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
9日 (月)	みやまっこクラブ	山一小
	家庭教育支援チーム「つばめ」定例会	ひだまりホール
	共生社会コンソーシアム会議	県庁
	坂元小「茶道クラブ」①	坂小
10日 (火)	県教職員初任者研修	震災遺構ほか
	地域学校協働活動推進委員研修会	県庁
	埋蔵文化財事務権限移譲説明会	東北歴史博物館
11日 (水)	家庭教育・幼児学級	山小
	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
12日 (木)	家庭教育・幼児学級	山一小
13日 (金)	子育てサポーター養成講座	大河原合庁
	はまっこキッズ	坂小
16日 (月)	坂元小・ハワイ大学茶道体験	茶室
	みやまっこクラブ	山一小
	管内社会教育・社会体育課長連絡協議会	仙台合庁
	及び社会教育主事研究協議会合同研修会	
17日 (火)	東北大学社会教育主事講習事前研修会	東北自治総合研修センター
18日 (水)	県博物館連絡協議会役員会・総会	東北歴博
19日 (木)	トレーニング器具講習会	町民体育館
	地域学校協働本部打合せ	山元中
20日 (金)	仙台管内生涯学習担当者会	仙台合庁
	はまっこキッズ	坂小
	仙台南地区スポーツ少年団連絡協議会総会	亘理町役場
21日 (土)	文化協会作品展示③(～7月5日)	ひだまりホール
23日 (月)	坂元小「茶道クラブ」②	茶室

		中公主催「茶道教室」①	茶室
		みやまっこクラブ	山一小
		少年の森施設見学（町長、教育委員ほか）	少年の森
24日（火）		少年の森施設見学（町議会議員）	少年の森
25日（水）		大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
		ふるさと歴史学習会茶室・御廟清掃	茶室ほか
26日（木）		子育てひろば「きらり☆」①	こどもセンター
27日（金）		はまっこキッズ	坂小
		乳幼児健診（6～7ヶ月）出張図書室	保健センター
		おもだか館避難所運営訓練	おもだか館
28日（土）		大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
29日（日）		ジュニア・リーダー野外活動研修	カサノバ
		スポーツ少年団入団式・体力テスト	町民体育館・町民グラウンド
30日（月）		みやまっこクラブ	山一小
7月			
1日（火）		第45回「少年の主張」仙台地区大会	塩釜市民センター
3日（木）		なかよし会	こどもセンター
		少年の森施設見学（町職員向け）	少年の森
5日（土）		家庭教育支援講演会	ひだまりホール
6日（日）		大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
7日（月）		みやまっこクラブ	山一小
9日（水）		少年の森施設見学（報道機関向け）	少年の森
		大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
10日（木）		なかよし会	こどもセンター
11日（金）		はまっこキッズ	坂小
		東北地区スポーツ推進委員研修会	福島県田村市
12日（土）		深山山麓少年の森リニューアルオープン セレモニー及びイベント	少年の森
14日（月）		みやまっこクラブ	山一小
		坂元小「茶道クラブ」③	茶室
		中公主催「茶道教室」②	茶室
15日（火）		子育て支援・家庭教育支援関係者ネットワーク会議	県庁
16日（水）		管内社会教育主事研究協議会	仙台合庁
		大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
17日（木）		子育てひろば「きらり☆」②	こどもセンター
		トレーニング器具講習会	町民体育館
18日（金）		仙台管内生涯学習担当者会	仙台合庁
23日（水）		県博物館等連絡協議会研修会	東北歴史博物館
24日（木）		なかよし会	こどもセンター
26日（土）		YVC虹夏イベント	中公

	大條家茶室一般開放日職員解説対応	茶室
29日(火)	亘理町スポーツ推進委員交流会	亘理町吉田体育館
30日(水)	防災キャンプ(1泊2日/～31日)	ひだまりホール
31日(木)	なかよし会	こどもセンター

(詳細を資料により説明)

教 育 長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

教 育 長 それでは、次に中央公民館長に報告させます。

中央公民館長　はい。それでは、中央公民館の主な行事を報告します。

6月23日(月) 茶道教室① 茶室

7月14日(月) 茶道教室② 茶室

以上が、中央公民館の報告になります。

教 育 長 質疑等あれば、伺います。私から確認ですが、6月17日の東北大社会教育主事講習事前研修、今年は誰か受講しますか。

伊藤生涯学習課長 受講者は、いません。

教 育 長 研修会があるということだけですね。

伊藤生涯学習課長 はい。町の方では受講者はいないです。

教 育 長 日程第4 第16号 山元町いじめ問題対策連絡協議会委嘱及び任命について、お願いします。

報告第16号 山元町いじめ問題対策連絡協議会委嘱及び任命について、別紙のとおり報告いたします。一枚をおめくりいただきますと、任期が今年4月1日からになります。2年間で区ごとに新たな方、継続の方がおられます。新たな方につきましては、No.1、2、3、5、6、7、8の方が、新たな委員になります。その他の方については、継続ということになりますので、報告させていただきます。

教 育 長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

.....
教 育 長 次に、日程第5 報告17号 山元町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する規則第4条第1項の規定に基づく告示を廃止する告示について、事務局よりお願いします。

教育総務課長 報告17号 山元町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する規則第4条第1項の規定に基づく告示を廃止する告示についてということになります。一枚おめくりいただきます。告示12号ということになります。これは6月の議会で、この町の方の条例が廃止となりましたので、こちらの電子化による場合、告示がこれまでは必要でしたが、電子化による告示はしなくても良くなったということで、今回廃止になります。ただし、やらなくてはならないものについては適用除外という形で残してあります。こちらについては、町の条例に従って行っていくということになります。以上でございます。

教 育 長 質疑等あれば、伺います。

大内委員 確認ですが、内部資料とかに関すること。委員会の中での資料の保存等ということなのですか。

教育総務課長 内部資料等ではなくて、申請などの手続きを電子化する場合は、都度、告示するという条例がありましたが、それを廃止ということです。

泉田班長 例えばですが、施設を端末で予約できるようにしましょうと決めた場合、それを端末等で予約できるようにしましたという告示を電子化する都度、今まではしなければなりませんでした。昨今、電子申請による手続きが複数増えてきており、電子申請できるようにしたものを毎回告示するのは現実的ではないことから、都度告示をしなくても電子手続化をできるとしたものです。逆に、マイナンバーカードの交付や戸籍の交付のような、必ず本人確認をする、対面で交付が必須のようなものは、適用除外として定めたということ です。

教育総務課長 条例の中で説明しますと、例示としては、LINEを利用して電子申請ができるような形になったということ です。

教 育 長 次に、日程第6 報告第18号になります。令和7年度第1回山元町社会教育委員会の会議について、事務局からお願いします

生涯学習課長 令和7年度第1回山元町社会教育委員会の会議についてご報告いたします。議事録をつけております。議事録の方は、後ほど見ていただきまして、5ページ後に、会議の次第をつけておりました。その中身について説明させていただきます。日時は、5月19日、役場大会議室で行っております。出席者は記載の通りとなります。会議の内容ですが、委嘱状の交付ということで、昨年度で任期満了になりましたので、委嘱状を交付させていただいております。

(詳細について、資料により説明)

教 育 長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

.....
教 育 長 次に、日程第9 報告第19号 第7回山元町学校部活動地域移行検討協議会について、事務局からお願いします。

生涯学習課長 第7回山元町学校部活動地域移行検討協議会について、ご説明します。議事録をつけております。議事録について、後ほどご説明いたします。第7回山元町学校部活動地域移行検討協議会の次第をつけておりましたので、内容についてご説明申し上げます。日時は、5月23日、役場、大会議室にて行っております。出席者は、記載のとおりとなります。委嘱状の交付ということで、中学校の校長先生などが委員になっていただいております。異動された部分がありましたので、その方に委嘱状交付をしております。

検討・協議ですが、(1)令和7年度の学校部活動地域移行の取組ということで、3点、資料を準備しまして説明しております。資料1につきて、これまでの取組経過についてということで、教育委員の皆さまにも基本的にお話させていただいておりますが、令和5年から6年度における、取り組みの内容について、ご説明をしております。

続きまして、資料2、最近の国、県の動向については、今の動向ということで、国の動向につきましては、令和4年12月に学校部活動地域移行についての推進期間・移行期間ですね。移行期間の目標とする期間です。そこを、令和5年から7年度末までの3年間を目標と掲げるとい

うことにしております。令和6年12月に有識者会議というのを国の方も設けております。令和8年度から13年度までを改革実行期間とするということで、中間取りまとめということが出されまして、期間がいわゆる伸びたという形になっています。国のガイドラインが出ていて、我々もそれに基づいて方向・方針とかも決めています、そこについてはまだ改定はされてはいませんが、あくまで、中間取りまとめという形で、情報提供されております。加えまして、一番下の2つ目です。今まで、こういった部活動の地域移行ということで、取り組んでおりましたが、今後、地域展開という言葉へ変えながら、そういったことも実施していくという内容となっております。それを受けた県の動向についてです。令和7年3月に県の方では、国のガイドライン変わっておりませんが、県のガイドラインは第2版ということで改定しております。主な内容としましては、3つほどありますが、まず国に合わせまして、令和8年度から13年度までを、改革実行期間ということで、推進していく期間となります。ただ、国の動向とはまた違った流れの中で、※印の2つ目にあります。令和10年度中には、全ての公立中学校で、休日の部活を行わないことを目標とすると明記されています。宮城県内の市町村はここを目標にやっていくということになりました。最後に資料3、令和7年度における町の取組についてということになります。これまで方針に基づいて行ってきた中で、令和7年度の取組を今後どうやっていくかということで、基本的には令和8年度から、段階的に地域移行していく。準備が整った部からしていくということにしておりますが、基本的にはそこに向けた本委員会の開催や、指導者の発掘・確保、今年度からコーディネーターを生涯学習課の中に置いて、中心に実施していく。あとはその他、研修会などを考えているところです。

また、職員、生徒、保護者、教員などへの説明を実施していく必要があると思っております。

(詳細について、資料により説明)

教 育 長 質疑等あれば、伺います。

(「無し」の声有り)

.....
教 育 長 次に、日程第8 報告第20号 令和7年第2回山元町議会定例会について、事務局からお願いします。

教育総務課長

報告第20号 令和7年第2回山元町議会定例会について、報告いたします。こちら6月6日から13日までの8日間で行われました。一般質問通告一覧表が付けております。今回、8名の議員から大項目15、詳細40にわたって質問があり、教育委員会につきましては、2名の議員、関連しますと4名の方から質問を受けております。教育長答弁があったものについては、3名です。

答弁書の方も付けておりますので、回答内容をご覧いただければと思います。

承認第5号といたしまして専決処分の承認ということになっております。3月31日付で精算した分を減額しております

また、6月議会では令和7年度の予算の補正を行っております。教育委員会関係ですが、今回、再編小学校の関係で再編小学校の民間活力導入可能性調査の業務に関する経費といたしまして、PFI事業を行うにあたって、予算限度額を計上させていただいております。それから、教育費の県委託金が4月1日時点で予算がつき、緊急スクールカウンセラー等の活用事業の交付金が、令和7年度も採択されましたので、補正しています。次に歳出の教育費の補正を行ってもおります。これは財源の振替と中学校分の日中の数学の授業の追加ということで補正を行ったものになります。

(詳細について、資料により説明)

教 育 長 質疑など有れば伺います。

(「無し」の声有り)

.....
教 育 長 次に、日程第9 議案4号 職員の分限懲戒処分等に関し議決をもとめることについて、事務局お願いします。

教育総務課長 議案第4号 職員の分限懲戒処分等に関し議決を求めることについてということになります。

(詳細については、資料により説明)

教 育 長 職員2名に関する、分限懲戒処分についてです。

(「議案通り承認」)

教 育 長 次、日程第10 議案第5号になります。山元町立小中学校徴収金事務取扱規程の制定について、事務局よりお願いします

教育総務課長 議案第10 山元町立小中学校徴収金事務取扱規程の制定について、ご説明いたします。

前回、提案し継続審議とした議案の再提案となります。学校の事務官に再確認してもらおうという意見をいただき、こちら確認していただきました。内容につきましては、前回と同じ内容になりまして、指摘をいただいたところについて確認を行ったところ、現在の学校の徴収金取扱では、このような形になっているということでしたので、改めて提案させていただきます。

(詳細については、資料により説明)

教 育 長 前回、事務職員の立ち位置とは、どうだったかなということだったと思います。出庫状況を確認し、事務職員がいなく、会計を担当する先生方もいるので、そちらを監督しながら、状況を確認しながら、実務的なことも事務職員も会計担当も必要になるかと思えますけども、そちらも兼ねながらやるということです。何かご質問があればお願いします

(「無し」の声有り)

.....
教 育 長 日程第11 その他になります。事務局からお願いします

教育総務課長 次回の教育委員会、臨時会になります。臨時会の前に、教育委員の学校訪問が、7月2日の水曜日です。山下第二小学校と坂元小学校になります。その後、臨時会の方を予定しておりまして、予定としては午後2時40分からということで、始めさせていただければと考えております。

.....
教 育 長 以上をもちまして、令和7年度第3回山元町教育委員会定例会を閉会する。

7 閉 会 午後4時30分

教育総務課総務班長 泉田 智久

上記記録の正確なることを認めここに署名する。

令和7年 7月 24日

会議録署名委員 大内悦夫

令和7年 7月 24日

会議録署名委員 横山真理子